編 集 後 記

会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この夏は，初夏の酷暑から，各地で集中豪雨が相次ぎ，多くの地域で浸水の被害に遭われたところがございました。また，７月28日には令和８年熊本地震が発生し，１日でも早い復興を祈るばかりです。被災地においては，避難中の熱中症の危険があったことなど，環境と健康の関わりを改めて痛感することとなりました。

さて，今年度１号を発刊することになり，編集委員会一同，会員の皆様のご協力に感謝しております。

本号では，原著論文（１編），今年の学術集会のまとめとしてメインシンポジウム「ワンヘルスとこどもの未来」招待講演３題についてご紹介いただいて他，環境過敏症分科会からの報告（１編），分科会活動報告（３編），研究室紹介（１編）が掲載されております。是非ご一読いただければ幸いです。

「臨床環境医学」は，臨床と環境が交差する議論の場です。皆様からの意欲的な原著論文のご投稿を，編集委員一同，心よりお待ちしております。

鍵　直樹